

四つのテスト

言行は、これに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



会長エレクト
田中 徳之

会長挨拶 石橋 文

日本でも「7人に1人」

本日は、オランダ坂子ども食堂運営委員会のみなさま、ご来訪いただきありがとうございます。「子ども食堂」という言葉は、最近、よく耳にしていますが、オランダ坂子ども食堂運営委員会のみなさまの活動内容をお聞きし、あらためて、調べてみると、日本の子どもたちの実態に驚きました。タイトルの日本でも「7人に1人」というのは、日本全体で、子どもたち7人に1人が「貧困」であるということで、ひとり親家庭では、2人に1人に及ぶということです。そして、日本の子どもたちが抱える困難は「貧困」だけではなく、日本の中学生の17人に1人、高校生の24人に1人が「ヤングケアラー」と呼ばれる子どもたちで、家族の世話や介護を担い、子どもらしい生活を送れていません。

子どもがこどもで
いられる街に。



「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことです。ヤングケアラーは、本来なら享受できたはずの、勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛ない時間、これらの「こどもとしての時間」と引き換えに家事や家族のお世話をしていることがあります。まわりの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「自分はひとりじゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思える、「子どもがこどもでいられる街」をみんなで作っていきませんか。それはきっと、すべての人が幸せに暮らせる社会をつくる一歩になるはずです。

これは厚生省が述べているのですが、本当にそう思います。また、日本の子ども・若者の18人に1人が家や学校などの「どこにも居場所がない」と孤独感を抱いているといわれています。生まれ育った環境や境遇によって、子どもたちが誰にも相談できずにひとりで困難を抱え、学校や進路、自尊心に影響してしまうことが、日本でも起きているようです。日本中の子どもたちが、生まれ育った環境や境遇によって

可能性を閉ざされてしまうことが決してないように、夢をあきらめないですむように、大人の私たちが何をすべきか、そう考えたとき、オランダ坂子ども食堂運営委員会のみなさまの活動はととても大切なものだと思えました。今後活動の輪が広がっていくことを期待しています。

【幹事報告】

- 1月の諸会費等明細書及び請求書を、ポストに入れてあります。十八親和銀行浦上駅前支店振替は1月25日(水)、時津支店振替は20日(金)、お振り込みの方は、請求書下に記載してあります十八親和銀行口座にお振込みください。
- 2月11日(土)祝日の「長崎北東ロータリークラブ杯高等学校ラグビー三地区対抗戦」応援の出欠記入をお願い致します。9時～ 大村放虎原ラグビー場です。
- 例会後、臨時理事会です。



代読
井口 盛博

今後の予定

- 1月25日(水) 創立50周年記念事業クラブ会議
- 2月1日(水) 戦略計画委員会クラブ会議
- 2月8日(水) 休会

ニコニコBOX

石橋: オランダ坂子ども食堂 運営委員会様、今日のご来訪ありがとうございます。コロナ、インフルエンザがはやっていますが、皆様、お気をつけてお過ごし下さい。

伊藤: いつも遅刻で申し訳ありません。本日もよろしくお願ひいたします。

岡本: 本日のゲスト「オランダ坂子ども食堂」運営委員会の皆様、貴重なお話、ありがとうございました。

久保田: おそくなりましたが、あけましておめでとうでございます。昨年の私の行動に対するだれかの怨念で、正月からインフルかコロナか不明の病気で死んでました。本当に、今年はまじめにロータリー活動をしようと思心に誓いました。よろしくお願ひしま〜す。

高木: 2023年、初参加となります。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

辻村: 今日の心がけ、情報を整理して伝えましょう。

浜中: 梅元さん、御来訪歓迎致します。こども食堂、ボランティアですが、頑張ってください。誕生祝、ありがとうございました。後期高齢者になりました。

浜本: あっという間の15年!! 入会記念祝、ありがとうございます。

東: 明けましておめでとうでございます。本年もよろしくお願ひします。会友の皆様にとってよい1年になりますように祈念しております。

丸木: 「オランダ坂子ども食堂」運営委員会 運営委員長 早瀬隆司様のご訪問歓迎致します。本日の職業活動表彰よろしくお願ひします。

森(正): 「オランダ坂子ども食堂」運営委員会 運営委員長 早瀬隆司様、本日はおめでとうでございます。

小計: 11名/¥29,000

累計: 263名/¥645,000

本日のご来訪者

「オランダ坂子ども食堂」運営委員会 運営委員長 早瀬隆司様
長崎市議会議員 梅元建治様

職業活動表彰

地域でこどもを育てる

「オランダ坂こども食堂」運営委員会
運営委員長 早瀬 隆司様



長崎市議会議員
梅元 建治様



◆ 三つの経験 ◆

私は、1990年代にインドネシアで2年半の生活を経験しました。公害を解決した日本の環境政策や技術を移転しインドネシアの環境問題の解決に協力するためです。しかし、そこで学んだことは、日本の経験は役に立たないなということでした。なぜなら、インドネシアでの水質汚濁、熱帯林の破壊などの問題を発生させている根源には、経済的な「格差」の大きさの問題があるということに気づいたことです。グローバルな経済とドメスティックな経済との格差、それは人やモノや金の流動を拡大し、都市環境問題や自然資源への圧力を拡大し、環境行政政策を如何に充実しても追いつかない問題を発生させている、そのことに気づいたからです。5年ほど前でしたか、「不安な個人立ちすくむ国家」というレポートに出会いました。経済産業省の若手グループが中心になって取りまとめたものです。同レポートでは、組織社会から個人主義社会に移行しつつある日本の中で、そのひずみが、縮図となって母子家庭にかぶさっていることが指摘されています。急速に進行する高齢化社会への対応を急ぐ中で生じている世代間の格差が、若者への予算の配分の手薄さだけではなく、雇用システム、「高齢者即弱者」や「子育ては母親の役割」といった価値観などを通して母子家庭に圧力を加えていることを鋭く指摘しています。また、最近、私は、社会活動を実践する中で、離婚等によるひとり親家庭の増加、若者の所得の水準等若者世代の現状を知る機会にも恵まれました……。その中で育つこども達は、寂しくないだろうか、愛に飢えていないだろうか、ちゃんと食事はできているだろうか、塾には行けないだろうか、参考書は買ってもらえるだろうか……。勉強したくてもその環境には恵まれないこども達は今後また社会の中で苦勞するのではないだろうか？「貧困の連鎖」。

◆ オランダ坂こども食堂 ◆

このような経験の中で、「地域でこどもを育てる」活動をはじめたい、こども食堂から始めたいと思うようになりました。自分の力ではどうにもならないけれど、一人の友人が背中を押してくれました。そして、大浦地区で活発に働いている友人はすぐに地域の人たちを集めてくださいました。地域の小中学校のPTA、長崎市の多機関型包括支援センター、カトリックの福祉施設、大浦地区の自治会、環境NPOなど地域内の関係する諸団体の連携のもとに「運営委員会」を立ち上げることとし、日本聖公会長崎聖三一教会を会場にして「地域でこどもを育てる」ための活動が始まったのは2021年10月の第4土曜日でした。参加するこども達の数は徐々に増加して、最近では、50人前後で推移(食事は大人も含めて80食を準備)しています。なによりも、驚かされたことは、この活動に関心を持って、ボランティアで参加して下さる方の多さです。毎回、20~30名の方が手伝ってくださいます。よき想いは多くの方を動かし、一つの大きな力になることが体験できました。2月からは、オランダ坂居場所カフェ「オルバ」という名称で、放課後のこども達の居場所を開放します。お茶と飲み物を準備してこども達が居場所にしてくれることを期待して待つこととします。毎週火曜日と木曜日の15時~18時までの間、スタッフ2名が常駐してこども達を待ちます。学びの支援につながり、「地域でこどもを育てる」という目標に2歩目を踏み出せるかなと考えています。

1月にお祝いを迎えられる方

誕生日をお迎えになられた会友



1月11日 石橋会長



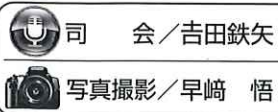
1月14日 田中(徳)会友



1月20日 浜中会友



1月16日 浜本会友



創 立/昭和49年4月30日
承 認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
12月21日	39	23	13	1		66.7	
1月18日	39	24	13		2		64.9

月間出席率	出席率											
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	82
本年度	75.9	74.3	80.8	65.4	74.7	73.2						